

野村ACI先進医療インパクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型

運用報告書(全体版)

第1期(決算日2018年12月19日)

作成対象期間(2018年10月23日～2018年12月19日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/株式	
信託期間	2018年10月23日から2028年12月19日までです。	
運用方針	野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、世界各国(新興国を含みます。)の先進医療関連企業の株式(DR(預託証券)を含みます。)を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。 実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主な投資対象	野村ACI先進医療インパクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。
	マザーファンド	世界各国(新興国を含みます。)の先進医療関連企業の株式(DR(預託証券)を含みます。)を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村ACI先進医療インパクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			株式 組入比率	株式 先物比率	純資 産額
		税分	込配 み金	騰落 中率			
(設定日) 2018年10月23日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	百万円 29,035	
1期(2018年12月19日)	9,280	0	△7.2	94.4	—	53,084	

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 額	騰落率		株式 組入比率	株式 先物比率
		騰落	率		
(設定日) 2018年10月23日	円 10,000	% —	% —	% —	% —
10月末	9,722	△2.8	93.3	—	—
11月末	10,136	1.4	89.9	—	—
(期末) 2018年12月19日	9,280	△7.2	94.4	—	—

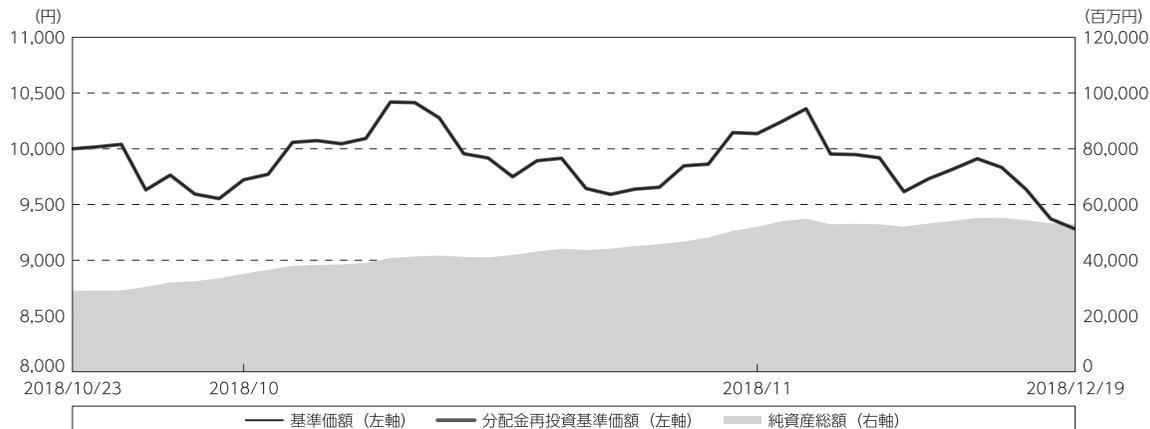
*騰落率は設定日比です。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



設定日：10,000円

期 末：9,280円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：△7.2% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、設定時10,000円から期末9,280円となりました。

- ・ 2018年10月、米中貿易摩擦の影響などから世界経済の先行きを不安視する見方が広がったこと。
- ・ 11月、米中間選挙がほぼ市場予想通りの結果となり目先の不透明感が和らいだことや、同選挙結果を受け、トランプ大統領が検討している薬価抑制(引き下げ)策や医療保険制度改革法(オバマケア)の改廃などの政策実現が困難になるとの期待が高まったこと。
- ・ 12月、米中貿易戦争の激化・長期化懸念などから世界景気の先行き不透明感が強まったこと。世界的な株安を受けた投資家のリスク回避の動きなどを背景に米ドルに対して円が買われたこと。

○投資環境

期中の米国株式市場は、米国の金融政策の動向やトランプ政権の通商・外交政策、中国、中東諸国との緊張感の高まりなどに左右される展開となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

〔野村ACI先進医療インパクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型〕は、主要投資対象である〔野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れました。

〔野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド〕

・株式組入比率

期を通じて概ね高位を維持しました。

・期中の主な動き

- (1) 世界各国（新興国を含みます。）の先進医療関連企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主体に投資を行うことを基本としました。
- (2) 株式への投資にあたっては、インパクト投資※¹およびESG※²の観点を考慮することを基本とします。

※¹ インパクト投資とは、投資を行う際に経済的なリターンに加え、社会に有益な影響（インパクト）を与えることを意図して行われる投資行動です。

※² ESGとは、Environment（環境）、Social（社会）及びCorporate Governance（企業統治）の総称です。

- (3) 組入銘柄の選定にあたっては、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した分析で上位に位置する銘柄に対し、個別銘柄ごとに綿密にインパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ（基礎的諸条件）分析を行います。
- (4) 期中の売買では、米国の管理医療会社や米国のバイオ医薬品メーカーなどの株式などを組み入れ、設定後のポートフォリオを構築しました。その後は、米国のバイオ医薬品メーカーや米国の手術設備メーカーなどの株式などの買い増しを行いました。

〔野村ACI先進医療インパクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型〕

・株式組入比率

実質株式組入比率は、期を通じて概ね高位を維持しました。

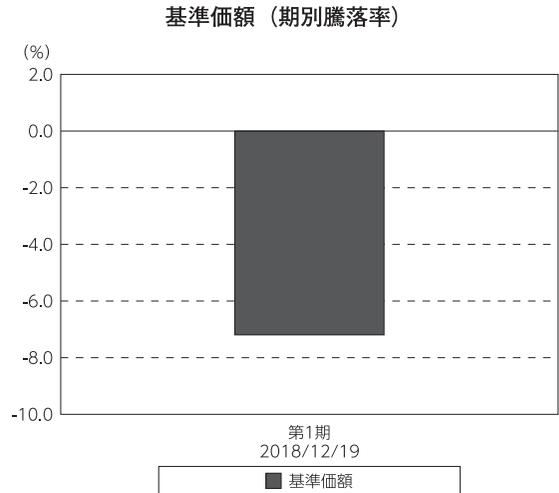
・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、為替ヘッジを行いませんでした。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

収益分配金については基準価額水準等を勘案し、見送りとさせていただきます。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第1期
	2018年10月23日～ 2018年12月19日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	0

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

[野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド]

- ・世界的な高齢化の進展や経済成長に伴い、世界中の人々が自らの健康的な生活の確保と福祉の推進に強い関心を抱いていることから、医療・ヘルスケア関連分野には強い需要が見込まれております。このような医療ニーズに応えるべく同分野ではテクノロジー主導の様々なイノベーションが起きており、当ファンドが投資対象とする先進医療関連企業は継続的な成長が見込めると考えております。
- ・こうした医療・ヘルスケア関連分野ですが、「有効な治療法が確立されていない難病がある」、「世界人口の一定以上は必要な医療サービスを受けられない」、「医療コストが増加し家計を圧迫している」など、多岐にわたる取り組むべき社会的課題を抱えております。当ファンドは「持続可能な開発目標（SDGs）」の目標達成に寄与すると考える「革新的治療の提供」、「医薬品・医療サービスへのアクセス」、「医療費削減のソリューション」、「効果的な医療機器・サービス等」の4つのインパクト投資テーマを設定し、同投資テーマをもとに、社会的課題の解決に貢献する企業に投資を行います。
- ・当ファンドは、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した定量分析で上位に位置する銘柄に対し、インパクト投資およびESG（環境、社会、企業統治）の観点も加えたファンダメンタルズ分析を行い、組入銘柄の選定を行うことを基本とします。また、ポートフォリオ構築にあたっては、リスク特性や銘柄分散等を勘案します。

[野村ACI先進医療インパクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型]

主要投資対象である〔野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れ、実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしく願いいたします。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年10月23日～2018年12月19日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	28	0.283	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(14)	(0.137)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(14)	(0.137)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.009)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.014	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(1)	(0.014)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.003	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(0)	(0.003)	
(d) そ の 他 費 用	0	0.001	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.000)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	29	0.301	
期中の平均基準価額は、9,929円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年10月23日～2018年12月19日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
野村ACI先進医療インパクト投資	マザーファンド	57,041,050	56,518,240	21,306	20,500

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2018年10月23日～2018年12月19日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	118,934,073千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	85,088,329千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.39	

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2018年10月23日～2018年12月19日)

利害関係人との取引状況

<野村ACI先進医療インパクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型>
該当事項はございません。

<野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
		百万円	%		百万円	%
為替直物取引	127,589	5,057	4.0	6,668	—	—

平均保有割合 46.6%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2018年12月19日現在)

親投資信託残高

銘	柄	当 期 末	
		口 数	評 価 額
野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド		千口 57,019,743	千円 52,817,388

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2018年12月19日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド	千円 52,817,388	% 99.3
コール・ローン等、その他	393,602	0.7
投資信託財産総額	53,210,990	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産（111,275,939千円）の投資信託財産総額（115,922,893千円）に対する比率は96.0%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=112.50円、1スイスフラン=113.36円、1香港ドル=14.38円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年12月19日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	53,210,990,461
コール・ローン等	393,601,881
野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド(評価額)	52,817,388,580
(B) 負債	126,618,267
未払解約金	2,714,936
未払信託報酬	123,677,722
未払利息	760
その他未払費用	224,849
(C) 純資産総額(A-B)	53,084,372,194
元本	57,203,563,141
次期繰越損益金	△ 4,119,190,947
(D) 受益権総口数	57,203,563,141口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,280円

(注) 期首元本額は29,035,417,599円、期中追加設定元本額は28,212,270,238円、期中一部解約元本額は44,124,696円、1口当たり純資産額は0.9280円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額75,475,229円。(野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド)

○損益の状況 (2018年10月23日～2018年12月19日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 30,933
支払利息	△ 30,933
(B) 有価証券売買損益	△3,679,191,941
売買益	1,017,677
売買損	△3,680,209,618
(C) 信託報酬等	△ 123,902,571
(D) 当期損益金(A+B+C)	△3,803,125,445
(E) 追加信託差損益金	△ 316,065,502
(配当等相当額)	(△ 7,393)
(売買損益相当額)	(△ 316,058,109)
(F) 計(D+E)	△4,119,190,947
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	△4,119,190,947
追加信託差損益金	△ 316,065,502
(配当等相当額)	(3,211,546)
(売買損益相当額)	(△ 319,277,048)
繰越損益金	△3,803,125,445

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2018年10月23日～2018年12月19日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2018年10月23日～ 2018年12月19日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	3,211,546円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	0円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	3,211,546円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	0.56円
g. 分配金	0円
h. 分配金(1万口当たり)	0円

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税込み)	0円
------------------	----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド

運用報告書

第1期（決算日2018年12月19日）

作成対象期間（2018年10月23日～2018年12月19日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	世界各国（新興国を含みます。）の先進医療関連企業の株式（DR（預託証書）を含みます。）を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。 株式への投資にあたっては、インパクト投資 ^{※1} およびESG ^{※2} の観点を考慮することを基本とします。 ※1 インパクト投資とは、投資を行う際に経済的なりターンに加え、社会に有益な影響（インパクト）を与えることを意図して行われる投資行動です。 ※2 ESGとは、Environment（環境）、Social（社会）及びCorporate Governance（企業統治）の総称です。 組入銘柄の選定にあたっては、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割女性等に着目した分析で上位に位置する銘柄に対し、個別銘柄ごとに綿密にインパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ分析を行います。 外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	世界各国（新興国を含みます。）の先進医療関連企業の株式（DR（預託証書）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		株式先物比率	純資産額
		騰落	騰落率		
(設定日)	円		%	%	百万円
2018年10月23日	10,000		—	—	61,079
1期(2018年12月19日)	9,263		△7.4	94.9	114,027

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

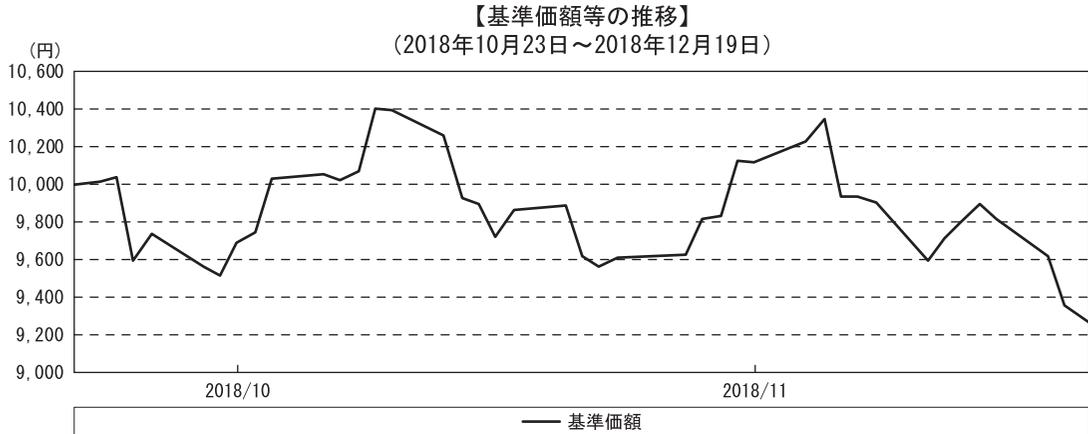
年月日	基準価額	騰落率		株式先物比率	株式先物比率
		騰落	騰落率		
(設定日)	円		%	%	%
2018年10月23日	10,000		—	—	—
10月末	9,691		△3.1	93.8	—
11月末	10,116		1.2	90.3	—
(期末)					
2018年12月19日	9,263		△7.4	94.9	—

*騰落率は設定日比です。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

基準価額は、設定時10,000円から期末9,263円となりました。

- ・ 2018年10月、米中貿易摩擦の影響などから世界経済の先行きを不安視する見方が広がったこと。
- ・ 11月、米中間選挙がほぼ市場予想通りの結果となり目先の不透明感が和らいだことや、同選挙結果を受け、トランプ大統領が検討している薬価抑制（引き下げ）策や医療保険制度改革法（オバマケア）の改廃などの政策実現が困難になるとの期待が高まったこと。
- ・ 12月、米中貿易戦争の激化・長期化懸念などから世界景気の先行き不透明感が強まったこと。世界的な株安を受けた投資家のリスク回避の動きなどを背景に米ドルに対して円が買われたこと。

○投資環境

期中の米国株式市場は、米国の金融政策の動向やトランプ政権の通商・外交政策、中国、中東諸国との緊張感の高まりなどに左右される展開となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

当期間は以下のような運用を行いました。

・株式組入比率

期を通じて概ね高位を維持しました。

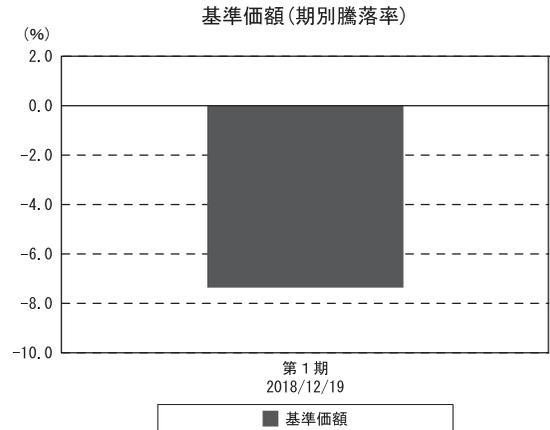
・期中の主な動き

- (1) 世界各国（新興国を含みます。）の先進医療関連企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主体に投資を行うことを基本としました。
- (2) 株式への投資にあたっては、インパクト投資^{※1}およびESG^{※2}の観点を考慮することを基本とします。
※1 インパクト投資とは、投資を行う際に経済的なリターンに加え、社会に有益な影響（インパクト）を与えることを意図して行われる投資行動です。
※2 ESGとは、Environment（環境）、Social（社会）及びCorporate Governance（企業統治）の総称です。
- (3) 組入銘柄の選定にあたっては、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した分析で上位に位置する銘柄に対し、個別銘柄ごとに綿密にインパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ（基礎的諸条件）分析を行います。
- (4) 期中の売買では、米国の管理医療会社や米国のバイオ医薬品メーカーなどの株式などを組み入れ、設定後のポートフォリオを構築しました。その後は、米国のバイオ医薬品メーカーや米国の手術設備メーカーなどの株式などの買い増しを行いました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

- ・世界的な高齢化の進展や経済成長に伴い、世界中の人々が自らの健康的な生活の確保と福祉の推進に強い関心を抱いていることから、医療・ヘルスケア関連分野には強い需要が見込まれております。このような医療ニーズに応えるべく同分野ではテクノロジー主導の様々なイノベーションが起きており、当ファンドが投資対象とする先進医療関連企業は継続的な成長が見込めると考えております。
- ・こうした医療・ヘルスケア関連分野ですが、「有効な治療法が確立されていない難病がある」、「世界人口の一定以上は必要な医療サービスを受けられない」、「医療コストが増加し家計を圧迫している」など、多岐にわたる取り組むべき社会的課題を抱えております。当ファンドは「持続可能な開発目標 (SDGs)」の目標達成に寄与すると考える「革新的治療の提供」、「医薬品・医療サービスへのアクセス」、「医療費削減のソリューション」、「効果的な医療機器・サービス等」の4つのインパクト投資テーマを設定し、同投資テーマをもとに、社会的課題の解決に貢献する企業に投資を行います。
- ・当ファンドは、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した定量分析で上位に位置する銘柄に対し、インパクト投資およびESG（環境、社会、企業統治）の観点も加えたファンダメンタルズ分析を行い、組入銘柄の選定を行うことを基本とします。また、ポートフォリオ構築にあたっては、リスク特性や銘柄分散等を勘案します。

○1万口当たりの費用明細

(2018年10月23日～2018年12月19日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 1 (1) (0)	% 0.015 (0.014) (0.000)	(a) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.003 (0.003)	(b) 有価証券取引税=期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	0 (0)	0.000 (0.000)	(c) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	1	0.018	
期中の平均基準価額は、9,903円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年10月23日～2018年12月19日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 113,354 (1,335)	千米ドル 991,760 (10,150)	百株 — (1,593)	千米ドル — (32,110)
	スイス	1,468	千スイスフラン 36,106	—	千スイスフラン —
	香港	96,155	千香港ドル 179,104	—	千香港ドル —

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

*()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ	口	千米ドル	口	千米ドル
	SPDR S&P BIOTECH ETF	126,403	10,630	—	—

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○株式売買比率

(2018年10月23日～2018年12月19日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	118,934,073千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	85,088,329千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.39

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2018年10月23日～2018年12月19日)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 127,589	百万円 5,057	% 4.0	百万円 6,668	百万円 —	% —

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2018年12月19日現在)

外国株式

銘柄	株数	当期末		業種等
		評価額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	千米ドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES	6,523	45,713	5,142,819	ヘルスケア機器・用品
ABIOMED INC	815	24,851	2,795,835	ヘルスケア機器・用品
AGIOS PHARMACEUTICALS INC	973	4,854	546,150	バイオテクノロジー
ALEXION PHARMACEUTICALS INC	2,125	22,527	2,534,288	バイオテクノロジー
ALIGN TECHNOLOGY INC	295	6,195	696,975	ヘルスケア機器・用品
ALLSCRIPTS HEALTHCARE SOLUTIONS INC	10,640	10,747	1,209,050	ヘルスケア・テクノロジー
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	1,699	12,329	1,387,090	バイオテクノロジー
BIOGEN INC	1,263	37,251	4,190,748	バイオテクノロジー
BIO TECHNE CORP	1,249	18,263	2,054,675	ライフサイエンス・ツール/サービス
BLUEBIRD BIO INC	1,107	11,459	1,289,231	バイオテクノロジー
BLUEPRINT MEDICINES CORP	1,839	10,287	1,157,347	バイオテクノロジー
BOSTON SCIENTIFIC CORP	9,828	33,721	3,793,658	ヘルスケア機器・用品
BRISTOL MYERS SQUIBB	7,099	36,603	4,117,861	医薬品
CVS HEALTH CORP	4,404	30,638	3,446,882	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
CELGENE CORP	2,114	14,090	1,585,212	バイオテクノロジー
CERNER CORP	3,162	16,794	1,889,347	ヘルスケア・テクノロジー
EDITAS MEDICINE INC	3,466	9,120	1,026,111	バイオテクノロジー
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	2,644	41,276	4,643,637	ヘルスケア機器・用品
ELANCO ANIMAL HEALTH INC	7,185	22,347	2,514,128	医薬品
EVOLENT HEALTH INC-A	4,237	7,872	885,695	ヘルスケア・テクノロジー
GILEAD SCIENCES INC	4,289	27,815	3,129,289	バイオテクノロジー
IDEXX LABORATORIES INC	1,291	24,225	2,725,317	ヘルスケア機器・用品
ILLUMINA INC	762	23,900	2,688,799	ライフサイエンス・ツール/サービス
IMMUNOMEDICS INC	4,960	8,939	1,005,680	バイオテクノロジー
INTUITIVE SURGICAL INC	882	42,564	4,788,550	ヘルスケア機器・用品
IONIS PHARMACEUTICALS INC	3,246	16,644	1,872,477	バイオテクノロジー
NEUROCRINE BIOSCIENCES INC	1,409	10,044	1,129,999	バイオテクノロジー
REGENERON PHARMACEUTICALS	1,363	50,321	5,661,142	バイオテクノロジー
SAGE THERAPEUTICS INC	1,053	10,382	1,168,024	バイオテクノロジー
SPARK THERAPEUTICS INC	2,137	8,763	985,870	バイオテクノロジー
STRYKER CORP	2,058	33,238	3,739,283	ヘルスケア機器・用品
TELADOC HEALTH INC	1,516	7,277	818,744	ヘルスケア・テクノロジー
UNITEDHEALTH GROUP INC	3,290	83,241	9,364,645	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
VARIAN MEDICAL SYSTEMS INC	2,308	26,661	2,999,386	ヘルスケア機器・用品
VEEVA SYSTEMS INC-CLASS A	1,204	10,585	1,190,906	ヘルスケア・テクノロジー
VERTEX PHARMACEUTICALS	1,364	22,293	2,508,017	バイオテクノロジー
WATERS CORP	1,179	21,734	2,445,122	ライフサイエンス・ツール/サービス
ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC	3,740	39,567	4,451,288	ヘルスケア機器・用品
ZOETIS INC	2,356	20,030	2,253,434	医薬品
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	113,096 39	905,179 -	101,832,730 <89.3%>
(スイス)			千スイスフラン	
ROCHE HOLDING (GENUSSCHEINE)	1,468	36,203	4,104,023	医薬品
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,468 1	36,203 -	4,104,023 <3.6%>

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等
		評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港) MICROPORT SCIENTIFIC CORP SHANGHAI FOSUN PHARMACEUTI-H	百株 45,930 50,225	千香港ドル 37,111 119,284	千円 533,662 1,715,309	ヘルスケア機器・用品 医薬品
小 計	株数・金額 96,155	156,395	2,248,971	
	銘柄数<比率>	2	<2.0%>	
合 計	株数・金額 210,719	—	108,185,725	
	銘柄数<比率>	42	<94.9%>	

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

*邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

*株数・評価額の単位未満は切り捨て。

*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

外国投資信託証券

銘柄	口数	当 期 末		比 率
		評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) SPDR S&P BIOTECH ETF	口 126,403	千米ドル 9,309	千円 1,047,327	% 0.9
合 計	口数・金額 126,403	9,309	1,047,327	
	銘柄数<比率>	1	<0.9%>	

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

*金額の単位未満は切り捨て。

*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2018年12月19日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 108,185,725	% 93.3
投資信託受益証券	1,047,327	0.9
コール・ローン等、その他	6,689,841	5.8
投資信託財産総額	115,922,893	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*当期末における外貨建て純資産（111,275,939千円）の投資信託財産総額（115,922,893千円）に対する比率は96.0%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=112.50円、1スイスフラン=113.36円、1香港ドル=14.38円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年12月19日現在)

項目	当期末 円
(A) 資産	117,844,656,856
コール・ローン等	6,664,744,115
株式(評価額)	108,185,725,828
投資信託受益証券(評価額)	1,047,327,856
未収入金	1,923,076,831
未収配当金	23,782,226
(B) 負債	3,817,611,412
未払金	3,817,606,100
未払利息	5,312
(C) 純資産総額(A-B)	114,027,045,444
元本	123,093,301,192
次期繰越損益金	△ 9,066,255,748
(D) 受益権総口数	123,093,301,192口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,263円

(注) 期首元本額は61,079,716,657円、期中追加設定元本額は62,077,365,064円、期中一部解約元本額は63,780,529円、1口当たり純資産額は0.9263円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
 ・野村ACI先進医療インパクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型 57,019,743,690円
 ・野村ACI先進医療インパクト投資 Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型 30,575,869,524円
 ・野村ACI先進医療インパクト投資 Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型 23,883,042,152円
 ・野村ACI先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型 11,614,645,826円

○損益の状況 (2018年10月23日～2018年12月19日)

項目	当期 円
(A) 配当等収益	57,271,757
受取配当金	55,408,220
受取利息	2,540,017
支払利息	△ 676,480
(B) 有価証券売買損益	△7,903,400,280
売買益	667,268,468
売買損	△8,570,668,748
(C) 保管費用等	△ 342,690
(D) 当期損益金(A+B+C)	△7,846,471,213
(E) 追加信託差損益金	△1,221,315,064
(F) 解約差損益金	1,530,529
(G) 計(D+E+F)	△9,066,255,748
次期繰越損益金(G)	△9,066,255,748

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。

＜お申し込み時の留意点＞

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようお願いいたします。

(2018年12月19日現在)

年 月	日
2018年12月	25
2019年 1月	21
2月	18
3月	－
4月	19
5月	27
6月	－
7月	4
8月	－
9月	2
10月	－
11月	11、28
12月	25

※2019年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。